

担当教官: 青山 亨, 東京外国語大学外国語学部インドネシア語専攻(総合文化講座)  
 研究室: 633, オフィスアワー: 月曜日2限, 電話: 042-330-5300, メール: taoyama@tufs.ac.jp  
 ウェブサイト: <http://www.tufs.ac.jp/ts/personal/aoyama/>

授業科目	総合科目II	授業題目	表象としての映画(9408)
対象学年	1年次～4年次	教室	アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
日時	第1週2011年1月13日、第2週1月20日(今週)、第3週1月27日 木曜日・2限		
授業の目標	インドネシア映画『虹の兵士たち』を3週にわたって鑑賞する。鑑賞に際しては、「とき、時」というテーマについて考慮する。		
教材・参考書等	プリントを配付する。プリントに参考ウェブサイトを掲載。 授業で配付した資料は下記ブログからもダウンロード可能。 <a href="http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/aoyama/2011/01/113_1.html">http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/aoyama/2011/01/113_1.html</a>		
成績評価	各授業後にレスポンス・ペーパーを提出。学期末にレポート(選択制)を提出。		
注記	リレー講義の3回分を担当。問合せはコーディネーターの加藤雄二先生(英語専攻)まで。		

## 1. これまでのあらすじ

1999年、イカル(物語の語り手、物語の主人公)は20年ぶりにブリン島の故郷の村を訪れる。イカルの回想から物語は始まる。1974年、島は錫鉱山のおかげで潤ったが、貧富の差は激しかった。貧しい子どもたちが通う村の小学校は、入学者が少なく、新入生が10人に満たなければ廃校になる運命にあった。かろうじてイカルたち10人の子どもたちが揃う。ハルファン校長のもとで新任のムスリマ先生(通称ムス)は子どもたちを「虹の兵士たち」と名付けて懸命に教育する。なかでも漁師の息子リンタンはすぐれた才能を示した。5年後、子どもたちの学校生活に転機が訪れる。

## 2. 物語を理解するためのポイント (その2)

### 1) 教育と宗教

教育の普及

- ・ 成人文盲率: 31.0% (1980年), 25.4% (1990年), 20.5% (1995年), 16.4% (2000年), 11.6% (2003年)
- ・ 識字率(2004年推定値): 90.4%(全人口)、94%(男性)、86.8%(女性)

教育制度

- ・ 義務教育は小学校6年まで(1950年教育法)。
- ・ 1994年から2009年までかけて、中学校3年までを義務教育化。

宗教教育

- ・ 宗教教育は小学校・中学校・高校において必修教科(1952年以降)。小学校では週2時間。中学校以上では週4時間。
- ・ 宗教教育は生徒が信仰する宗教に即して教えられる。

ムハマディヤ

- ・ 1912年に設立されたインドネシア最初の近代イスラーム改革運動の組織。イスラーム教徒の意識の近代化をはかるために、活動の重要な柱として、一般教科とイスラーム教科をともに教える私立学校を全国に設立した。それまでの伝統的な宗教教育は、寄宿塾の教師に弟子入りして学ぶ方式が一般的だった。

### 2) インドネシアの憲法

インドネシア共和国の憲法は、1945年8月18日に公布された通称「1945年憲法」が基本になっている。1945年憲法の前文に「国家五原則」(パンチャシラ)が含まれている。信仰と教育は第29条と第31条に規定されている。

第29条

1. 唯一神への信仰は、国家の基礎である。
2. 国家は、すべての居住者に対して、信仰の自由を保障し、各々の宗教・信念に一致した宗教行為を行う自由を保障する。

第31条

1. すべての国民は教育を受ける権利を有する。
2. 政府は、法律によって規定された国民教育の制度を設立し、運営せねばならない。

【出典】

「インドネシア共和国憲法」<http://www.yorozu.indosite.org/const/index.html>

指示にしたがって課題の答えをこのワークシートに書き込み、本日1月20日の授業終了時に提出してください。

氏名 \_\_\_\_\_ 専攻語 \_\_\_\_\_ 学生番号 \_\_\_\_\_

映画の語りの「時」について考えてみよう。映画においては(実は映画に限らないが)、語りの時間(語り手の現在)と語られる物語の時間(物語の現在)はかならずしも一致していない。

1. たとえば、映画『スター・ウォーズ』の冒頭は、A long time ago in a galaxy far, far away...という字幕で始まる。このことから、物語の語り手の「現在」と物語の登場人物の「現在」はどのように関係があるか？また、語り手が語っている相手である観客にどのような効果を与えるか？あなたの考えを書きなさい。



2. 映画『虹の兵士たち』の物語はイカルの回想(いわゆる「フラッシュバック」)で始まっている。回想においては、物語を語る語り手の時間(現在)と、語られている物語の時間(過去)との間に時間の差が存在する。語り手の現在と物語の登場人物の現在との間にはどのような関係があるか？『スター・ウォーズ』の場合とはどのような違いがあるか？また、この映画のように物語が最初から回想で始まっている場合、それは観客にどのような効果を与えているだろうか？あなたの考えを書きなさい。

3. インドネシア共和国1945年憲法の信仰と教育にかかわる条文を読んでどう思いましたか？あなたの考えを書いてください。

4. この映画について、今週見たところまでの感想・疑問があれば自由に書いてください。